



# ドリーム21

平成 28 年度 海田中学校区小中連携通信 No. 2  
海田東小学校




## ジャッジ・ザ・討論会！～考えを伝え合い深めよう～ 「立場を決めて討論しよう」

### 本時の目標

自分の収集した知識や情報と関連付けながら、立場の違う相手への質問について話し合うことができる。

### 本時の評価規準

互いの立場や考えの違いを明確にし、自分の収集した知識や情報と関連付けながら相手への質問について計画的に話し合っている。

学習活動	指導者の発問・指示	児童の反応
<p>1 本時の学習課題を確認する。 めあて</p> <p>2 相手への質問を考える。</p> <p><input type="checkbox"/> 思考の場の工夫 <b>多面的にみる</b> 予想した相手の理由と調べた資料を関連付け、多面的に質問について話し合う。</p> <p>個人で（5分間） ↓ グループで（15分間）</p> <p>3 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> 	<p>集めた資料を使いながら、相手の立場に立った質問を考え話し合おう。</p> <p>今日のゴールは、理由と何をつなげればいい？ A（花〇）はプラス？</p> <p>相手の質問を考えていくんだけど…どんな主張がくるか予想しているよね。 カレー…野菜がたくさん食べられる 焼きそば…片付けが簡単 ドッジ…色んな種類のドッジができる ドミノ…協力ができる</p> <p>先生が考えた理由で相手への質問を考える。</p> <p>グループで、相手への質問でこれだと思うものをペンで書いてください。</p> <p>どんなことに気を付けて質問を考えた？ 質問を考えている時に気を付けたこと、相手が簡単に答えが出せないように？</p> <p>ドッジは、Wドッジや王様ドッジができるね。でもね、ドミノも色んな遊びがある。どうやって答えるのかな？ ドッジはどうやって協力できる？ ㊦ 考えた質問、難しかったこと、工夫点、次へ</p> <p>「まいりました。」といわれるような質問を考えたいね。</p> <p>今日は相手への質問を考えるとことで相手の立場に立って考えました。次は大人数になって考えます。討論会に向けてがんばりましょう。</p>	<p>集めた資料 自分の立場を強める。 自分の説得力</p> <p>ドミノ…達成感 カレー…作りやすい</p>  <p>ピンクの付箋に相手への質問を書く。</p> <p>グループで話し合う。質問を分類したり、考えた質問を基に新たな質問を考えたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちが有利になるように。</li> <li>・相手の立場を悪くする。</li> <li>・相手が質問を分かりやすいように。</li> <li>・自分の考えを強めて相手を弱める。</li> <li>・調べたことを出す。</li> </ul> 

## 協議会より

### 難波先生よりのアドバイス！

板書をデジカメ等で撮影し、次時の導入でTV(スクリーン等)に映し、児童と振り返りや本時の学習の確認を行うと、学習が効果的に行えます。



### 成果

- ・ 討論した結果が、野外活動に反映されるという、児童に必要感のある論題設定になっていた。
- ・ 児童と教師のゴールの共有は、板書や掲示により視覚化されていた。

### 課題

- ・ 「説得力をもたせる」ための具体的な姿が児童にあったのだろうか。

### 改善案

- ・ 「説得力をもたせる」「立場を弱める(強める)」ためにどうすればよいか、例を挙げながら考えさせるとよいのではないか。



## 義務教育指導課 河村 陽子指導主事 指導助言より

- 児童の実態課題を把握し、そこへ切り込む教師の姿勢がよい。
- 広島県版「学びの変革」アクション・プランについて  
「主体的な学び」を促す教育活動の一つ⇒「課題発見・解決学習」
- 異なる価値観や考え方を互いに尊重しつつ、話し合うことによって多様な考え方等に触れもっとよい考えがあることに気付いたり、自らの考えを深めたりすることができるような協働的な学習を行うことが大切。

## 広島大学大学院 難波 博孝教授 講話より

- 自分たちの手の内を出すことで、どうやって反論をつくっていくのかモデルになった。全員で共有化が図れた。勝ち負けで終わるのではなく、討論後、個になって考える活動を入れることが大切。
- 子どもたちにとって、必要感のある学習を積み重ねていくことが大切。 **実** (真実・現実) の場
- グループ活動の時間を確保する。(15~20分間) ⇔ 導入は短く
- 「書くこと」「話す・聞く」⇒「課題発見・解決学習」の流れに沿っている。  
「読むこと」⇒文学 文学のもっている力を借りる(なぞとき活動=探究活動)  
⇒説明文 別途課題づくりをする必要がある



生活…第0次  
↓  
授業…第1~2次  
↓  
生活…第3次

